

商事法務研究会「家族法研究会」における議論状況

令和2年11月
法務省民事局

第1回（令和元年11月15日）～第3回（令和2年1月28日）

○フリートーキング（第1回）子の最善の利益を図る観点から意見交換を行うことを確認

○親子間の法律関係等の整理、検討（第2回）

- ・子の利益の判断要素
- ・親権等の法的性質
- ・養育に関する事項を親権者間で合意できない場合の現行法の規律 等

○**子の養育に関する決定事項の分類、関与の態様等の整理、検討（第3回）**

- ・子の養育に関する決定事項の分類
- ・子の養育上の決定への関与の態様 等

第4回（令和2年5月19日）、第5回（令和2年6月16日）

○以下の心理学者や社会学者、当事者団体の方等からの**ヒアリング**を実施

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| ・菅原ますみ お茶の水女子大学教授 | ・渡辺 久子 日本乳幼児精神保健学会会長 |
| ・小田切紀子 東京国際大学教授 | ・千田 有紀 武藏大学社会学部教授 |
| ・武田 典久 親子の面会交流を実現する全国ネットワーク代表 | ・海野恵美子 一般財団法人全国母子寡婦福祉団体協議会理事長 |
| | ・赤石千衣子 NPO法人しんぐるまざあず・ふおーらむ理事長 |

第6回（令和2年7月7日）

○**協議離婚制度の在り方、養育費や面会交流に関する検討**

第7回（令和2年7月21日）

○未成年養子を中心とした普通**養子制度**や**財産分与制度**の在り方に関する検討



第7回までの議論を踏まえ、2巡目の検討を開始

第8回（令和2年9月29日）

○**父母の離婚後の子の養育の在り方**に関する基本的視座、規律の在り方の検討

- ・父母の離婚が子に与える影響、離婚後の子の養育に関する基本的な考え方の整理
- ・離婚後の子の養育について必要な調査や支援等
- ・父母の離婚後の子の養育について考えられる規律の整理・検討 等

第9回（令和2年10月20日）

○**未成年者を養子とする場合を中心とした養子制度の在り方**の検討

- ・未成年養子縁組の成立要件や効果に関する論点
- ・連れ子養子等を含む未成年養子制度の在り方 等

○**財産分与制度の在り方**の検討

- ・財産分与の法的性質の整理
- ・財産分与における対象財産や除斥期間に関する論点 等

第10回（令和2年11月17日）

○**養育計画の作成の促進**に関する論点の検討

- ・父母に対する離婚前の情報提供（養育ガイダンスの受講）の在り方
- ・協議離婚時の養育計画（民法766条所定の面会交流、養育費等）の作成・確保の在り方 等

今後の進行

引き続き、2巡目の検討を続行中